



CONTENTS

広報ひとよし
NO.1153

2022 MAY

5

- 04 | 5月6日から
- 08 | 新市庁舎の供用を開始します
- 09 | 令和4年度 人吉市新規採用職員紹介
- 10 | 特集
- 11 | 始めてみませんか？ 脳いきいき生活
- 12 | 令和4年度 人吉市の予算
- 13 |
- 14 | 出水期に備えて命を守る準備を！
- 15 |
- 16 | 令和2年7月豪雨からの復旧復興状況
- 17 |
- 19 | 子ども講座・校区公民館講座受講生募集
- 20 |
- 21 | 話題をおって
- 22 |
- 29 | 情報ひろば
- 30 |
- 30 | ひとよしのお仕事file
Let's フレイル予防
- 31 |
- 31 | 地域防災官の命を守る話
ふるひと どぎゃんね
- 32 |
- 32 | はい、こちら消費生活センターです
保健センター子育て通信
- 33 |
- 33 | 教えて！ マイナちゃん/市長日記
- 34 |
- 34 | わが家の愛ドル/ようこそとしょかんへ！
- 35 |
- 35 | みなさんからのおたより/ hitoyoshigram
編集後記
- 36 |
- 36 | ひとよしの情報発信・各種相談ガイド
- 37 |
- 37 | 休日在宅医・当番薬局・行事カレンダー
- 38 |
- 38 | 選挙投票区を再編します

※掲載している人物の写真は撮影時のみマスクを外している場合があります。

今月の表紙



約2年の工事期間を経て、いよいよ供用開始する新市庁舎。2～3頁では市制施行80周年記念式典と併せて行った落成式の様子、4～8頁では新市庁舎の概要を紹介します。

今月の PICK UP NEWS!

開庁を前に一足早くお披露目

式典終了後は、新市庁舎1階～4階の一部を開放し、内覧会を開催。普段市民の皆さんが入れない3階の庁議室（災害対策室）を熱心に見学する人や、4階の議場では議長席に座って記念写真を撮る人の姿が見られました。

新市庁舎の人吉らしさを表現する空間整備の一つとして、市は人吉球磨産の木材を使った庁内家具の製作を球磨工高に依頼。同高生徒が畳ベンチ6脚、バス停用ベンチ1脚を製作しました。内覧会に参加した同高の教諭は、「細部までこだわって生徒が一生懸命作りました。市民の皆さんに喜んでもらえたらうれしい」と話しました。

新市庁舎完成と共に市制81年目がスタート

昭和17年2月11日、人吉町・藍田村・西瀬村・中原村が合併し、熊本県内で3番目の市として誕生した本市。今年市制施行80周年を迎え、新市庁舎の落成式と併せて3月27日に合同式典を開催しました。

式典には金子総務大臣や蒲島県知事をはじめ、国会議員、県議会議員、市議会議員、自治体首長、市政功労者など113人が出席。テープカット後、市民物故者に対し黙とうをささげ、松岡市長が「私たちだけではなく、子や孫など、本市の将来を担う人々が人吉に生まれて良かった、住み続けて良かったと言える豊かな人吉を創り上げていくことが、今を生きる私たちに課せられた使命」とあいさつ。人吉の歴史に残る新たな一歩を踏み出しました。

①市政功労者の表彰では、町内会役員などを長く務め、地域の自治振興に貢献されている吉田力（ちから）さんが、378の個人や団体を代表して表彰状を受け取った ②第三中の皆さんが演舞「梅娘（うめむすめ）」を披露 ③新市庁舎オープニングセレモニーのテープカット ④自身が手掛けた畳ベンチに座る球磨工高の卒業生と教諭 ⑤市民課に設置している呼び出し番号案内モニターを見つめる市民

